

青梅市文化財ニュース

第436号

令和6年2月15日

発行 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

青梅市郷土博物館(青梅市駒木町 1-684 TEL0428-23-6859)

— 青梅市立吹上小学校 —

この文化財ニュースでは、今まで藤橋小学校まで紹介してきました。今回紹介する吹上小学校は、第424号で紹介した藤橋小学校が産声を上げた翌年に誕生した学校で、青梅市が発展していく中でまったく新しく設立された学校です。

吹上小学校を紹介する上で、まず触れなければならないのが、馬場遺跡のことだと思います。吹上小学校は市内でも規模の大きい馬場遺跡の一部に建てられた学校なのです。

昭和57(1982)年7月からの発掘調査によって、旧石器時代から平安時代にかけての複合遺跡であることが分かったのです。この馬場遺跡の「馬場」は勝沼城の東方に位置し、三田氏全盛の頃この辺り一帯で馬の調教がなされていたということからつけられた下師岡村の小字なのです。そして、学校が建てられた所は、沖積地(湿地)として、学校予定地になるまでは、田んぼとして昭和50年代まで稲作がなされていた所でした。(吹上しょうぶ公園を水源とする大門川流域は今寺天皇塚田んぼの水源にもなっており、吹上小学校～青梅慶友病院～霞川との合流地点まで市内でも有数の稲作地帯でした。)

それでは吹上小学校建設が計画された辺りをもう少し詳しく見てみましょう。

第一小学校や第四小学校の際にも書きましたが、青梅駅周辺の旧青梅町は、江戸時代より定期市が開かれたりして発展していました。そして周辺周辺へと街区を広げていきます。商売をするなら青梅へというように人口も増加していきました。今の三河屋と佐藤スポーツの間の道が旧成木街道で、旧青梅町と旧霞村の境になっていました。旧青梅町が東へと発展し、旧霞村の師岡地区と町並みがつながるまでに発展していきました。

そのような状態で、旧青梅町の二番目の学校として設立された第四小学校でしたが、東青梅地区が次々に発展していったため、昭和50年代に入ると第二次ベビーブームの時代でもあり、第四小学校も1,400人を超えるようなマンモス校になっていきます。そこで、第四小学校の児童数を分散させる必要に迫られ、新たに学校用地を取得せねばならなくなりました。学校を建設するには、それなりの広い土地が必要で、ある程度まとまった面積を確保しなければなりません。しかし、近隣はすでに宅地化が進んでいたため、必然的に田んぼとして耕作されていた馬場遺跡のある現在地が選ばれたということになります。

学校建設が決定されると以前から遺跡があることはわかっていたため、建設予定地の発掘調査が青梅市教育委員会によって進められました。その結果、弥生時代の住居跡4

軒・再葬墓や方形周溝墓等が発掘されています。昭和 58(1983)年には発掘調査のまとめとして、現地説明会も開催され、多くの地元の方や考古学ファンが説明会に参加されていたことを筆者も記憶しています。

吹上小学校が建設された場所は、昔の 4 カ村の境界線の所に当たります。まず、正門の所を南北に通っている市道は師岡村と野上村、更には吹上村と大門村の境界になっています。また、校庭の中央を東西に師岡村と吹上村の境界線が走っており、更に正門から東に延びる道路が野上村と大門村との境界線になっています。したがって、昭和 59(1984)年 4 月 1 日に師岡町 1・2 丁目、吹上、塩船、大門 1 丁目の一部を学区として吹上小学校は開校しましたが、これらの境界線が交わる場所に建設されたことから、野上町 1 丁目の一部の子供たちは、吹上小学校正門の前に住んでいるにもかかわらず、吹上小学校に通うことができずに第三小学校まで通っていました。そこで 2 年後の昭和 61(1986)年 4 月に野上町 1 丁目・大門 1 丁目の一部を吹上小学校の学区に編入しました。

昭和 59(1984)年 4 月の創立当初は、初代校長に北田長治氏を迎え、第三小学校と第四小学校からの移籍児童を中心に、1 年生から 5 年生まで 10 学級 349 名の児童と教職員 16 名で、4 月 7 日に開校式・入学式・始業式を挙行了しました。同年 6 月 18 日には校章が制定、12 月には校歌も作られ、学校としての体裁も整っていきました。また、平成元(1989)年には大門 1 丁目の一部が学区に追加編入され、現在に至っており、さらには、平成 21(2009)年 4 月から現在の特別支援教育の前身である「ふきあげ学級」を開級し、以後「あおぞら学級」として特別支援教育にも力を注いでいます。

令和 3(2021)年 4 月に、第 11 代校長として実森浩明氏を迎え、読書活動に力を入れるとともに、同年秋には青梅市研究指定校として、全校挙げて研究発表を行いました。

さらに令和 5 年に開校 40 周年を迎えました。令和 6 年度にはお祝いの会を実施する計画があると聞いています。

吹上小学校は「地域」・「環境」・「図書」の 3 つを特色として、教職員一丸となって日々の教育活動を展開しているとのことです。

(文責 神森 正)

